

## 4. 震災後の地域ケア— 見守りによる社会的孤立防止

23

### 被災地における社会的孤立

- 仮設住宅の退去者が多くなり、残された住民の孤立感が増している
- 復興住宅や自力再建者は、転居先での新たなコミュニティづくりが課題となっている
- 震災関連死が増加している

24

# 人的見守り

- 民生委員の被災率が高く、組織の再構築の半ば(高齢民生委員に頼まざるを得ない)
- 生活支援相談員・仮設住宅支援連絡員等は、有期雇用で不安定、専門性がない者が多い、自らが被災者でありながら被災に関する相談を受けるために、ストレスが高く抑うつ的

**被災者の見守り体制は再構築が必要**

25

# ICT活用見守り

- 外部からの支援組織が個々バラバラにシステムを導入(釜石市では3大学が別々の地区を支援)
  - 企業・大学等が支援実績を求めるため、他機関との連携をのぞまない場合が多い
- 地域全体の見守りネットワーク形成を阻害**
- 被災後4年がたち、運営コストが少なくなっている

26

# 多層の見守りネットワークの形成

2つのネットワーク形成を同時に行う

- 人的見守りネットワークの再構築に
- ICT活用見守りネットワークを一元的・包括的にする(ポータルサイトの構築)

27

## 釜石市鵜住居町仮設住宅団地



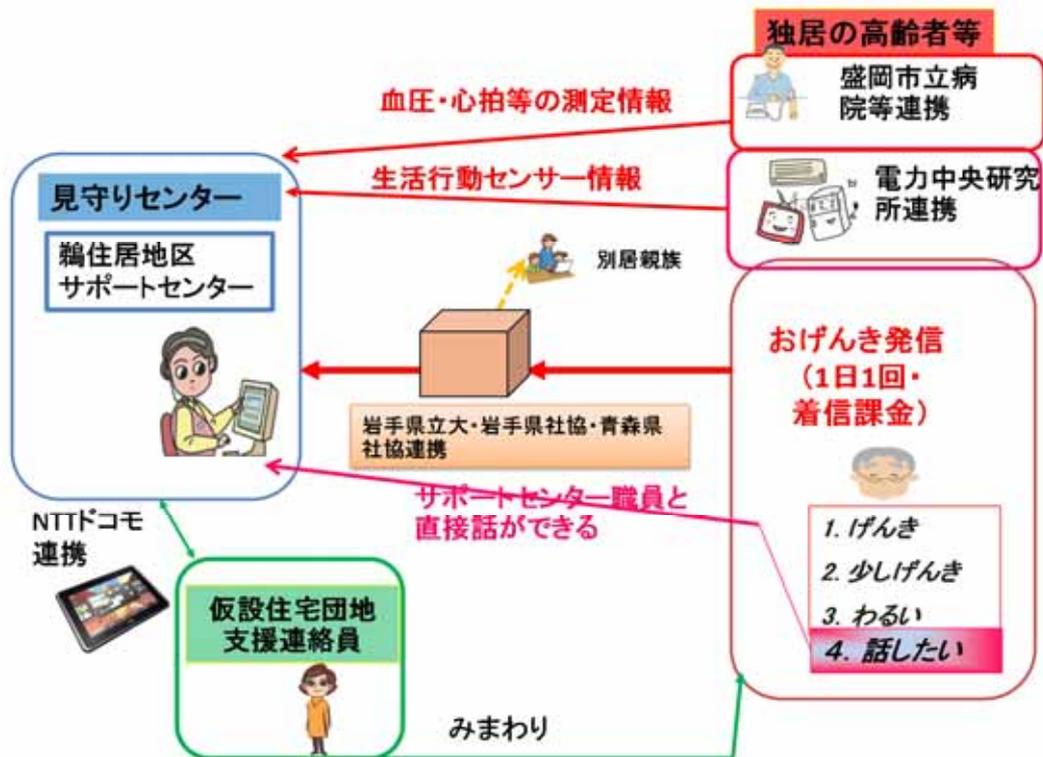
28

(参考) 釜石市鶉住居サポートセンター



29

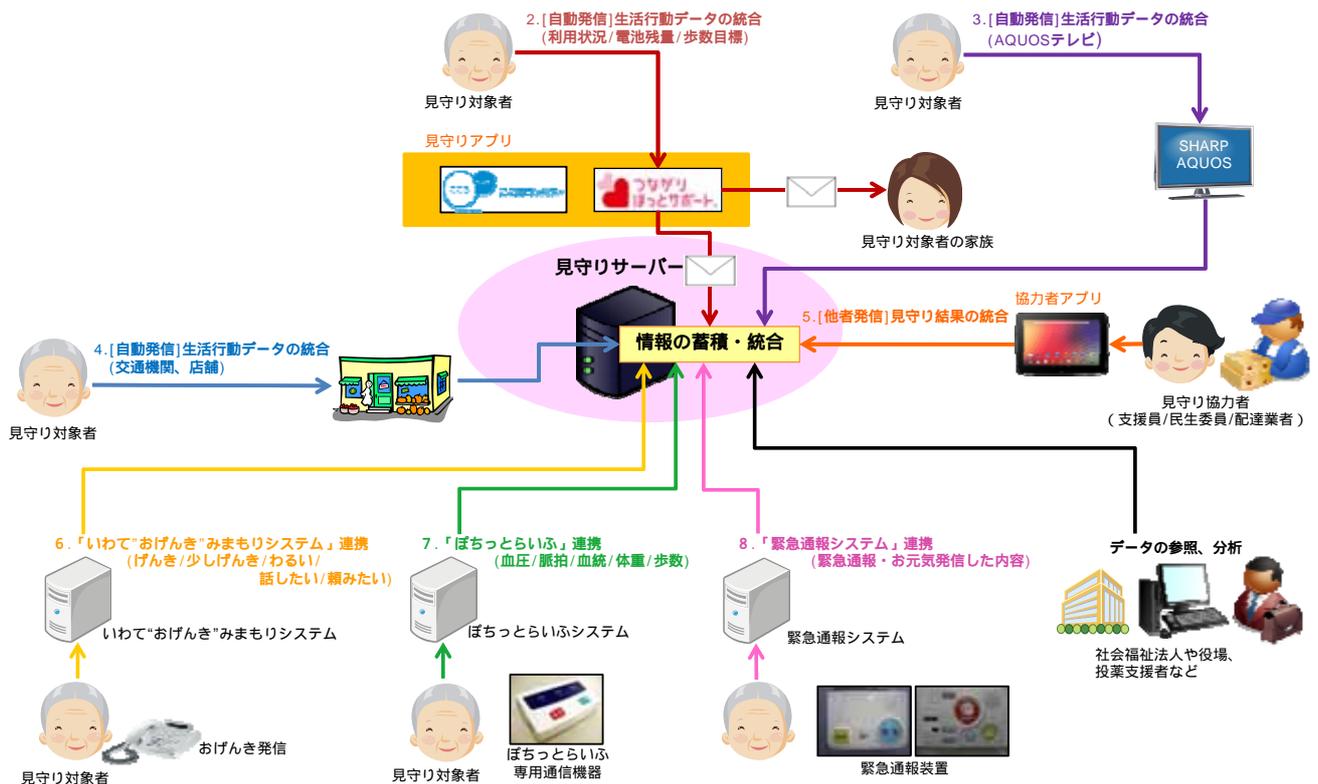
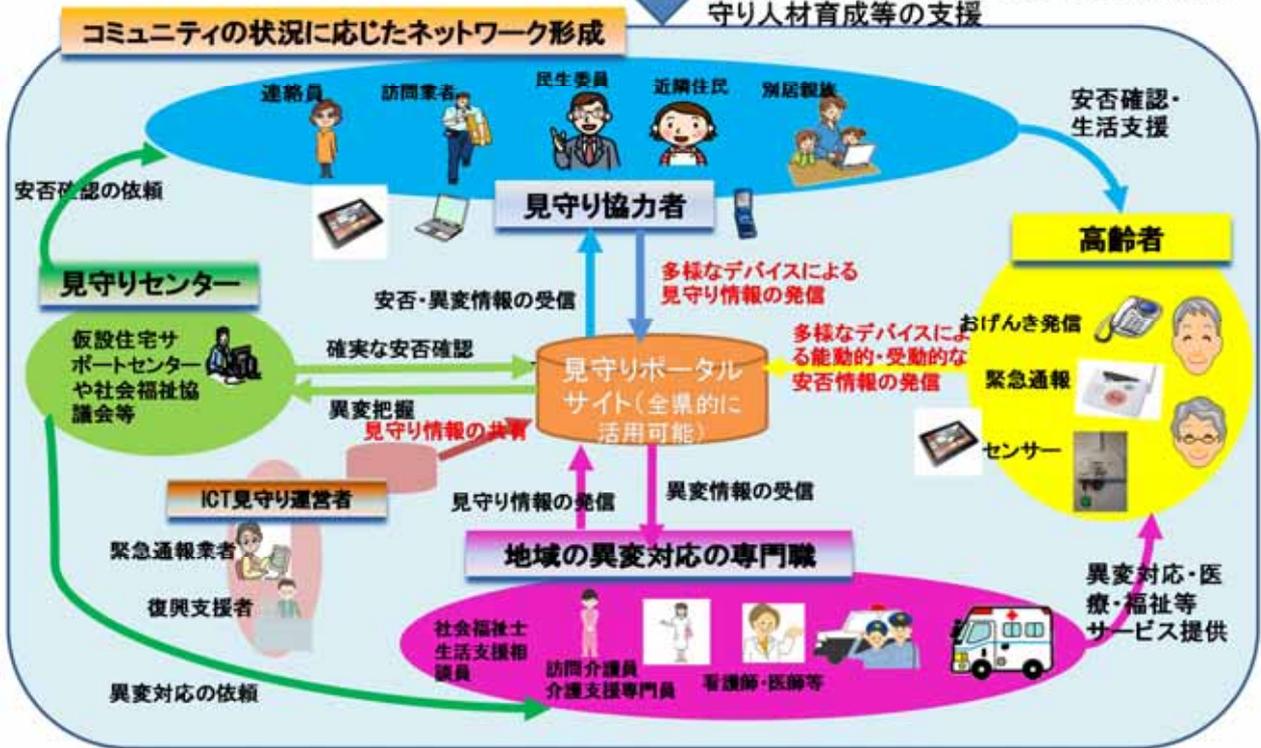
## 釜石市鶉住居地区における見守り体制



30

# 図1. 目指す目標像:ICT活用見守りネットワーク形成

岩手県立大学・岩手県・岩手県社会福祉協議会  
 ネットワーク形成、生活支援方策の開発、見守り人材育成等の支援



## 6. 生活支援型見守り

33

### 一体化

- 安否確認=(異変への)気づきのネットワーク

+

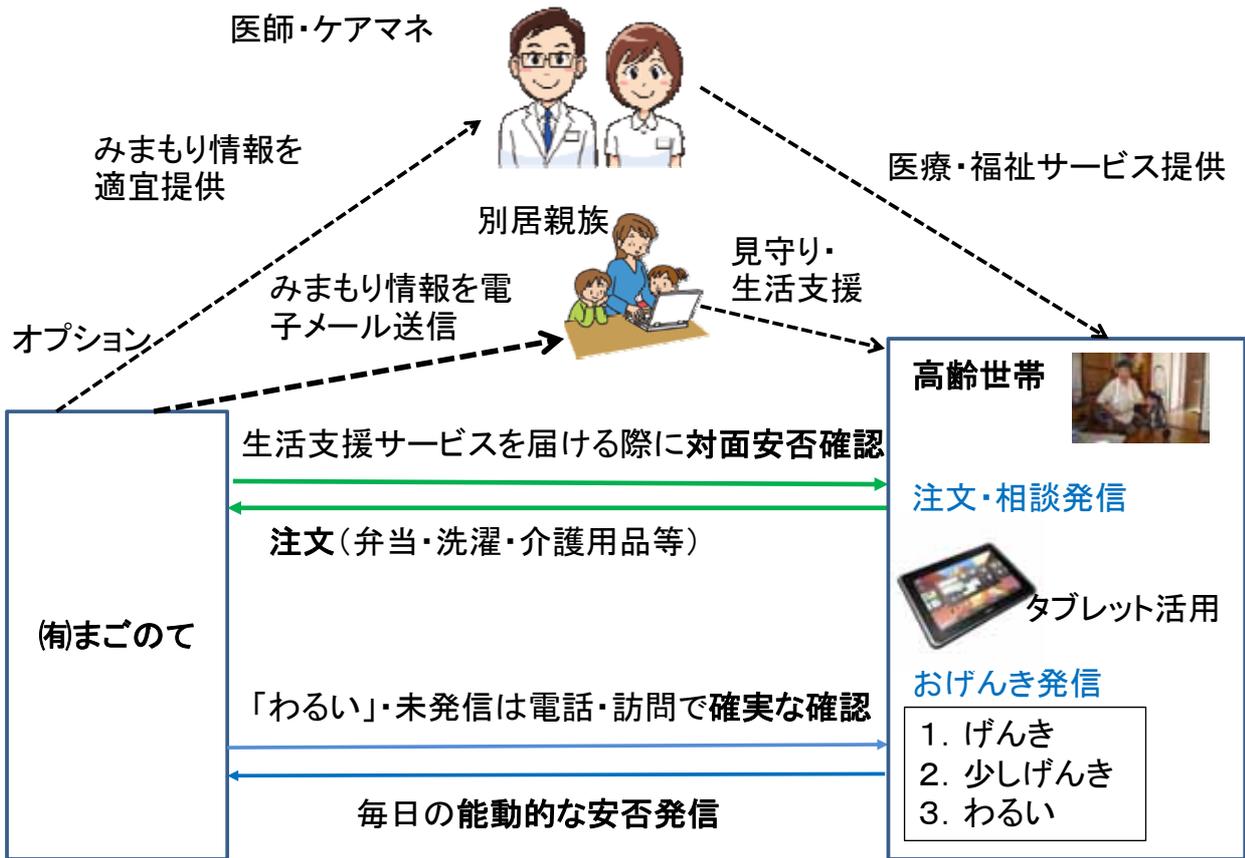
- 発注=(生活)支援のネットワーク

↓

高齢者支援型コミュニティづくり  
地域包括ケアシステム

34

## おうちでまごのて 見守り



35

## システム構成

### 施設管理者向けWEB管理画面



### 配達員向け登録画面



### 高齢者向けアプリ画面



36